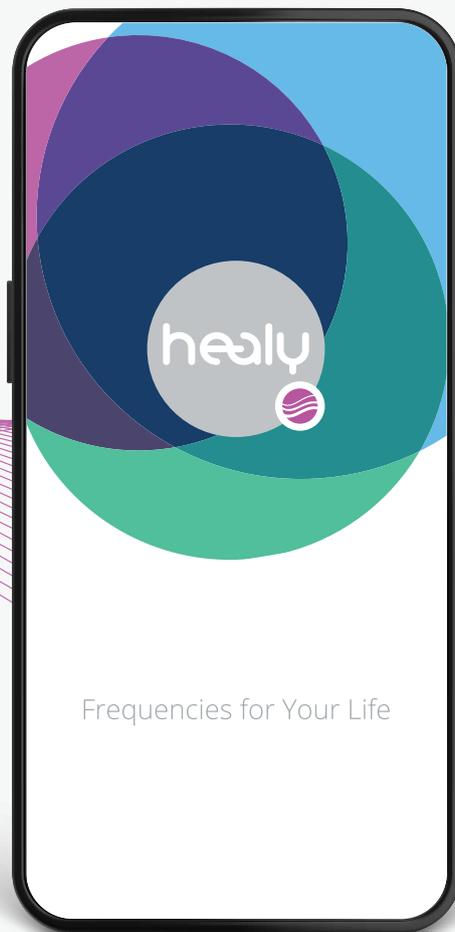


ヒーリー® アプリ ガイド

生体エネルギーフィールドの調和のための

ヒーリーユーザー向け情報



Frequencies for Your Life

www.healy.world

ヒーリー・アプリ ガイド



注意事項:

個別化マイクロカレント周波数 (IMF) は、ヒーリー・ワールド独自の技術です。物理的なノイズジェネレーターの使用し、プロフェッショナルユーザーエクスペリエンスが示すユーザーにとって最も関連性の高い周波数に優先順位をつけます。

個別化マイクロカレント周波数 (IMF) のプログラムは、専門家の実践知識と、周波数変調マイクロカレントと生体エネルギーフィールドの相互作用に関する理解に基づいて、持続時間、周波数、強度、ネーミング、説明の観点から構成されています。これは独立した研究では確認されていません。

ヒーリー個別化マイクロカレント周波数プログラム (IMF) は、生体エネルギーフィールドの調和を通じてウェルビーイングをサポートするように設計されています。ランダム化比較実験の参加者グループで、非盲検の前後調査を実施しました。これらの調査は、応用後の参加者のウェルビーイングが高くなったことを示しています。当社はこれを生体エネルギーフィールドの調和によるものと考え、生命のエネルギーの流れを伝統的に気やプラナーと呼んでいます。これは独立した研究では確認されていません。

ヒーリーの個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムは医療用途ではありません。病気や病状の治療、処置、緩和、診断、予防を目的としたものではありません。また、プログラム内で使用されている用語は、その効果に関する記述ではありません。本プログラムの目的は、応用オプションを検討するためのツールをユーザーに提供することです。ヒーリー・プログラムは、専門的な医療上の助言、診断、または治療に代わるものとして取り扱うべきではありません。そのような場合は、必ず資格を持った医療従事者の助言を仰いでください。何らかの症状がある、もしくはその疑いがある場合や、医療施術者の治療を受けている場合は、ヒーリーを使用する前に、担当施術者にご相談ください。ヒーリーは必ず取扱説明書に従ってご使用ください。

免責事項:

科学的根拠の不足のため、情報フィールドの存在、その分析、調和などの重要性は科学においては認められていません。

個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムは、科学的根拠がないため、従来の医学では認められていません。

これらのページの情報は参照および教育目的に限られます。ヒーリー・ワールドは、本ページに含まれる情報を最新の状態に保つよう努めていますが、情報の正確性、適合性、または適時性に関する保証は一切行いません。ヒーリー・ワールドは、これらのページに記載されている情報の使用に起因するいかなる損失または損害に対しても責任を負いません。全ての情報は現状のまま提示され、その解釈と使用に対する責任はユーザーのみが負うものとします。ヒーリー・ワールドの製品、プログラム、または情報の使用は、ユーザー自身の責任で、ユーザーの裁量と独立した判断に従うものとします。ヒーリー・ワールドは、使用説明書および会社提供のマニュアルの範囲外のヒーリー・ワールド製品またはサービスの使用方法に関連するユーザーの判断に対する責任を特に放棄するものとします。

© 2024 Healy International B.V.

記載事項の無断転載と無断使用を禁じます。Healy International B.V.の書面による事前の許可がない限り、電子的なものを含むあらゆる形式での複製、インターネット、デジタルアプリケーション、ソーシャルメディアプラットフォームを含む出版を禁じます。

"Healy" (ヒーリー) はHealy International AGの登録商標です。

Healy International B.V. | Paterswoldseweg 806 | BM 9728 Groningen | Netherlands

序文

本文書では、ヒーリー・アプリで使用できる周波数アプリケーションをご案内し、あなたのウェルビーイングを向上し、生体エネルギーフィールドを調和させます。ここでは、周波数適用の基礎について説明し、ヒーリー・アプリの個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムを紹介します。ヒーリー・アプリ周波数プログラムは、ヒーリーに同梱されている電極を使用して、ヒーリーを通じて配信されます。



ヒーリーに同梱されていた取扱説明書もよく読んでください。取扱説明書には、ヒーリーの適切な操作、クリーニングおよび保管の方法とともに、重要な安全上の注意事項が含まれています。

ぜひ、ヒーリーをお楽しみいただきウェルビーイングを実感してください。



目次

序文	3
目次	4
1. はじめに	6
1.1. 生体エネルギーフィールドのシステム調和を図るヒーリー・プログラム機能	6
1.1.1. リアルタイムモード	6
1.1.2. レゾナンスモード	6
1.1.3. セレクションモード	6
1.1.4. ご注意	6
1.2. 周波数利用時のサポートファクター	7
2. ヒーリーIMFプログラム	8
2.1. ゴールド・サイクル	8
2.2. 学習	9
2.3. フィットネス	10
2.4. 仕事	11
2.5. 睡眠	12
2.6. 美容	13
2.7. 皮膚	14
2.8. メンタルバランス	15
2.9. 生体エネルギーハーモニー1	16
2.10. 生体エネルギーハーモニー2	17
2.11. 経絡1	18
2.12. 経絡2	19
2.13. チャクラ	20
2.14. 生体エネルギーの防御	22
2.15. ディープ・サイクル	23
2.15.1. ディープ・サイクル・プログラムの概要	23
2.15.2. 準備プログラム	24
2.15.3. ディープ・サイクル・プログラム	24
2.15.4. ディープ・サイクル	25
2.16. ヒーリー・ウォッチ・プログラム	26
2.16.1. ヒーリー・ウォッチ・経絡プログラム	26
2.16.2. ヒーリー・ウォッチ・デジタル・ニュートリション・プログラム	27
2.17. デジタル・ニュートリション・アプリ・プログラム	28
2.17.1. デジタル・ニュートリション・ミクスチャー	28
2.18. 生体エネルギー活性化プログラム	32
2.19. ヒーリー・アニマル・プログラム	33
2.20. ウェルビーイング	34

2.21. パワー・オブ・スリー	34
2.21.1. 生体エネルギー・リバランス	34
2.21.2. 普遍的な周波数	36
2.21.3. デジタル・アークルヴェータ	37
2.22. 生体エネルギーサポート	38
2.23. ナチュラル・サイクル	39
2.24. エナジー・サイクル	41
2.25. ソウル・サイクル	43
2.26. エキスパート・プログラム	44
3. 追加のアプリ機能	45
3.1. 情報センター	45
3.2. 設定	45
3.3. エキスパートエリア	46
4. ヒーリー の電流レベルを変更する	47
5. ヒーリー・コイル	48

1. はじめに

1.1. 生体エネルギーフィールドのシステム調和を図るヒーリー・プログラム機能

ヒーリー・アプリは、何千ものクライアントに適用されている144,000の「黄金の周波数」を使用しています。黄金の周波数に基づいて、ヒーリー・アプリには、生体エネルギーフィールドの調和のためにこれらの周波数を使用する200以上の個別化マイクロカレント周波数(IMF)¹プログラムが含まれています。これらのヒーリーの適用を、「体系的プログラム」と呼び、その名前には「syst.」という略語が付いています。

ヒーリー・アプリ機能の体系的周波数プログラムには、「リアルタイム」、「レゾナンス」および「セレクション」で指定された3つのモードがあります。

特定のプログラムを選択し開始すると、通常は最初のステップでリアルタイムモードが起動し、レゾナンスセンサーの助けを借りて、情報フィールドで現在のレゾナンスが最も高い周波数が分析され、リアルタイムで適用されます。アプリが自動的にレゾナンスモードに切り替わると、現在共鳴している周波数が判定され、身体に「必要がなくなる」までリアルタイムで適用されます。セレクションモードでは、選択したプログラム向けに特別にコンパイルされた周波数プールから、特定の周波数を分析し、身体に「必要がなくなる」までリアルタイムで適用されます。

1.1.1. リアルタイムモード

ヒーリーは、その時点でユーザーに対して最適なレゾナンスを用いて情報フィールドの周波数を分析します。

1.1.2. レゾナンスモード

ヒーリーは、10秒ごとにレゾナンス分析機能を使用して、現在適用されている周波数の進捗状況を判断します。リアルタイムモードでは、適用中に周波数を個別に判断します。各周波数は、進捗状況 (-100%から+100%の間に設定可能) が95%または適用ステップで設定された最長時間に達した時点まで適用されます。現在の進捗値は、ヒーリー・アプリの画面で表示されます。

1.1.3. セレクションモード

特定のトピックに対する具体的な周波数は、セレクションステップに保管されます。例えば、腎臓の生体エネルギーフィールドを調和させるために使用される特定の周波数は、セレクションステップに含まれます。

この特定の周波数プールからの周波数は、レゾナンスの進捗状況分析が95%または適用ステップで設定された最長時間に達した時点までのレゾナンス分析に基づいてリアルタイムで選択されます。周波数プールは400までの異なる周波数に対応しています。

1.1.4. ご注意

ヒーリー・アプリ周波数は、ヒーリーに同梱されている電極を使用して、ヒーリーを通じて配信されます。以下の場合、ヒーリーを使用しないでください：

1) 個別化マイクロカレント周波数(IMF)は、ヒーリー・ワールド独自の技術です。物理的なノイズジェネレーターの使用し、これまでの経験からユーザーにとって最も関連性が高い周波数に優先順位をつけます。

- ・ ペースメーカーや埋め込み式除細動器がある、または適用部位に金属異物がある
- ・ 傷口や出血、センサーの障害がある、または電極の場所の近くに放射線治療を受けたことがある
- ・ 発熱、新しい瘢痕組織、無意識の発作、てんかんの病歴がある
- ・ 妊娠している、またはその可能性がある

これらの禁忌のいずれかをお持ちの方は、ヒーリーの使用前に資格のある医療専門家に相談してください。

電極を直接、目の上、口の上、首の前面や側面（特に頸動脈洞）、炎症、感染症、傷などのある皮膚、胸や上背部に置かないでください。また、心臓を横切るような形で置かないでください。それにより、危険な状況を引き起こす可能性があります。

適用中、重さや軽さなどの感覚などに変化が起こる場合があります。そのような場合は、再び正常に感じるまで数分間、適用を続けます。数分経過しても不快な症状が治まらない場合は、適用を中断してください。

薬剤を投与している間にヒーリーを使用する場合、特に以下の薬剤を投与している場合は、医師に定期的に投与を確認してもらうことをお勧めします：

- 抗凝血剤
- 抗糖尿病薬
- 血圧低下剤
- ホルモン剤（特に甲状腺ホルモン）
- ベータ遮断薬

ヒーリーとその適用は、18歳以上の成人にのみ適しています。未成年者による使用には十分なデータがありません。常に取扱説明書に従ってヒーリーを使用し、取扱説明書に含まれる安全上の注意には特別な注意を払ってください。

1.2. 周波数利用時のサポートファクター

周波数利用をサポートするため、毎日の生活に以下の日課を加えることを推奨します：

- ・ 最低8杯の清潔な水を朝に、4杯を午後に飲む（食前と食後の30分間は飲むことを避ける）。
- ・ 可能であれば、最低15分は、はだしで外を歩き生体エネルギーを解放する（これにより、電位を自然に均一化できる）。
- ・ 新鮮な空気の中で運動をし、エネルギーの流れを有効にする – 運動中もヒーリーをご使用いただけます。
- ・ 自然かつバランスのとれた栄養を摂取する。
- ・ 周波数プログラムを心がけ意識する。過剰な周波数の適用を避ける – 周波数適用は、1日に2～3回までとしてください。

2. ヒーリーIMFプログラム

2.1. ゴールド・サイクル



ゴールド・サイクルの基本は、バランス、ビーイング、ピュアの3つのプログラムに基づいています。バランスは身体の、ビーイングは感情の生体エネルギーフィールドを調和させるように設計されており、一方でピュアはエネルギーの不均衡の環境的原因からの回復を促進します。

私たちの経験では、この3つのプログラムを毎日交互に使用して、生体エネルギーフィールドの調和ができます。ご自身のシステムが特に問題を抱えていると感じる時には、ケアプログラムを使うことができます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	ピュア	IMF	52分	毎日1回
2	ケア	IMF	46分	毎日1回
3	バランス	IMF	52分	毎日1回
4	ビーイング	IMF	55分	毎日1回
5	エネルギー	IMF	55分	毎日1回
6	リラックス	IMF	55分	毎日1回
7	リリース	IMF	46分	毎日1回

プログラム名	説明
ピュア	ピュア・プログラムは、ヒーリー・アプリIMFプログラムを初めて使う方に最適です。身体のエネルギーフィールドが、環境要因の生体エネルギー効果から回復するのをサポートできるよう設計されています。
ケア	生体エネルギーフィールドが弱くなっている場合、健康状態も悪化していることがよくあります。適度なエクササイズ、健康的な食生活および浄水でエネルギーフィールドを強化し、生体エネルギーの調和を回復することは、内面と外面の健康をケアする大切な方法です。
バランス	様々な身体的システムの絶妙なバランスは、私たちのウェルビーイングと健康にとって大変重要です。バランス・プログラムは、生体エネルギーの調和をします。身体全体のエネルギーフィールドにおける深い生体エネルギーの調和に最適なプログラムとなっています。
ビーイング	バランスが身体のためのプログラムなら、ビーイングは心のためのプログラムです。このプログラムは、人生の混乱の間でも皆様が中心にとどまれるように設計されています。
エネルギー	パフォーマンスにはサポートが必要です。厳しいトレーニングを受けたスポーツ選手やストレスを溜め込んだマネージャー、忙しいお母さんの誰であろうと、エネルギーは人生の要求に応える能力を高めてくれます。
リラックス	健康とウェルビーイングが損なわれる心の不均衡を調和します。
リリース	不快な感覚を引き起こす原因は様々です。このプログラムでは、生体エネルギーフィールドにおける不快感のエネルギー源に対処するために全身的に作用します。

2.2. 学習



楽しくて、余裕があり、リラックスしている時は、特に勉強がはかどります。

現代の若い成人でも、試験のストレス、精神的な緊張、学位のプレッシャー、社会的不安などの大きな問題に直面しています。これにより、集中力の問題、バーンアウト、強迫的で自滅的な行為、モチベーションの欠如または予測不可能な気分が現れる可能性があります。

ヒーリーは生体エネルギーフィールドを調和させるIMFプログラムを提供し、これまでの経験から、創造性をサポートできると考えています。

大学および職業訓練の学生は特に、試験期間の間にヒーリーの周波数技術の恩恵を受けることができます。健康的な習慣は、生体エネルギーフィールドおよび学習と集中においてサポートされます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	学習 全体的	IMF	57分	毎日1回
2	学習 急性	MC	20分	毎日1回
3	記憶	IMF	79分	毎日1回
4	集中 全体的	IMF	57分	毎日1回
5	集中 急性	MC	20分	毎日1回
6	試験 全体的	IMF	57分	毎日1回
7	試験 急性	MC	30分	毎日1回
8	ストレス 全体的	IMF	57分	毎日1回
9	ストレス 急性	MC	30分	毎日1回

プログラム名	説明
学習 全体的	学習活動に向けた生体エネルギーフィールドの調和
学習 急性	学習活動に向けた生体エネルギーフィールドの具体的な調和
記憶	生涯学習に向けた生体エネルギーフィールドの調和
集中 全体的	達成に向けた生体エネルギーフィールドの調和
集中 急性	集中力強化に向けた生体エネルギーフィールドの特定の調和
試験 全体的	試験準備中の生体エネルギーフィールドの調和
試験 急性	試験前の生体エネルギーフィールドの調和
ストレス 全体的	創造力の強化に向けた生体エネルギーフィールドの調和
ストレス 急性	ストレスフルな状況に向けた生体エネルギーフィールドの調和

2.3. フィットネス



現代の座っていることの多いライフスタイルでは、身体的、精神的そして感情的ウェルビーイングのバランスをとるために、フィットネスの維持が優れた手段と言えます。定期的な身体的運動の後には、必ず回復の期間が必要です。さらに、豊富な栄養と食物繊維をとり、健康的かつバランスのとれた食生活を維持することが不可欠です。フィットネスには、バランスがとれ、自分に集中するという感覚が特徴づけられています。

サポートされ、焦点を当てられていると感じることが常に重要で、必要な時、燃え尽きた時、悲しみの時はなおさら重要です。ヒーリー・フィットネス・プログラムはこのような基本的な考えを念頭に開発されました。これらのプログラムには、身体そして心のケアが含まれています。この理由として、私たちは、バランスのとれた持続可能かつ相対的な精神のおよび生理学的な形成が、身体そして心の両方を網羅しなければならないと考えるからです。

従って、私たちのヒーリー・フィットネスIMFプログラムは、筋肉、パフォーマンス、体重そしてリラクスの4つの必須分野での生体エネルギーの調和に焦点を置いています。従って、この組み合わせは、スポーツやフィットネス活動が好きな人に適しています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	体重	IMF	60分	毎日1回
2	筋肉	IMF	39分	毎日1回
3	循環	IMF	30分	毎日1回
4	パフォーマンス	IMF	60分	毎日1回
5	力	IMF	60分	毎日1回
6	スタミナ	IMF	60分	毎日1回
7	再生	IMF	57分	毎日1回
8	深いリラクゼーション	IMF	24分	毎日1回

プログラム名	説明
体重	体内のエネルギーバランスを整える生体エネルギーフィールドの調和 (減量プログラムではありません)
筋肉	筋肉のための生体エネルギーフィールドの調和
循環	運動の要求への生体エネルギーフィールドの調和
パフォーマンス	卓越したい欲求をサポートする生体エネルギーフィールドの調和
力	緊張した筋肉の生体エネルギーフィールドの調和
スタミナ	持久力の最適化に向けた生体エネルギーフィールドの調和
再生	活力を刺激する生体エネルギーフィールドの調和
深いリラクゼーション	リラクゼーションフェーズの最適化に向けた生体エネルギーフィールドの調和

2.4. 仕事



ストレスの多い仕事をしている人は、同じことの繰り返しになっているようだと感じる傾向があります。彼らは、自分自身のニーズと希望に焦点を当てる機会がわずかしかない状況にある場合があります。この場合、休息や方向転換を求める自分の内面の声に耳を傾けるより、外部からの刺激に重点を置きがちです。この声を長期的に無視し、個人の限界を永続的に超えた場合、身体は、全体的な機能停止に繋がる「拒否の態度」を容認してしまう可能性があります。

ヒーリーIMFアプリケーションは、アクティブで専門的な生活を送るために必要生体エネルギーフィールドの調和を通して、ストレスの多い毎日の生活を送る人にプログラムを提供しています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	活性化	IMF	57分	毎日1回
2	前向きな考え	IMF	45分	毎日1回
3	バランス神経	IMF	60分	毎日1回
4	活力	IMF	60分	毎日1回
5	活力 深刻	IMF	60分	毎日1回
6	活力 急性	MC	20分	毎日1回
7	極度の緊張	IMF	60分	毎日1回

プログラム名	説明
活性化	生体エネルギーフィールドの活性化
前向きな考え	前向きな考えに向けたエネルギーの順応
バランス神経	落ち着きを促進する生体エネルギーフィールドの調和
活力	エネルギー的なバランスを促進する生体エネルギーフィールドの調和
活力 深刻	安息に向けた生体エネルギーフィールドの調和
活力 急性	様々な影響から保護するための生体エネルギーフィールドの調和
極度の緊張	精神バランスに向けた生体エネルギーフィールドの調和

2.5. 睡眠



人間は、人生の3分の1を睡眠に費やしています。睡眠時間は個人によって異なりますが、一日7.5時間が平均値だと言われています。年齢や生活状況にもよりますが、一日にまとめて、もしくは少しずつ4時間から12時間の睡眠が必要です。睡眠は不可欠であり、身体を休め再生する効果があります。また、質の低い睡眠も、ネガティブな感情を引き起こす原因となり、精神的負担となります。

ヒーリーIMFアプリケーションは、睡眠準備時の生体エネルギーを調和させるように設計されています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	睡眠 全体的	IMF	51分	毎日1回
2	安静	IMF	55分	毎日1回
3	バランスのとれた睡眠	IMF	52分	毎日1回
4	ファインフロー	MC	20分	毎日1回

プログラム名	説明
睡眠 全体的	睡眠フェーズに向けた生体エネルギーフィールドの調和
安静	リラックスした雰囲気を促進する生体エネルギーフィールドの調和
バランスのとれた睡眠	睡眠フェーズの生体エネルギーの調和
ファインフロー	体内の流れのサポートによる生体エネルギーの活性化

2.6. 美容



肌は身体の内外的世界との境界を形成します。それは、呼吸器のひとつであるだけでなく、美しさ、若さ、そして健康を表す目に見える「展示物」でもあります。外側の美しさは内部の美しさの影響を受け、内側の美しさは腸の健康や体内のバランス、幸せかどうかなどの要因に影響を受けます。

体内のバランスと癒しのために生体エネルギーフィールドを調和させる当社の経験と、皮膚の生体エネルギーフィールドを調和させるための適切な周波数を定義する専門知識をヒーリー・美容・プログラムに統合しました。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	内面の美しさ	IMF	45分	毎日1回
2	髪	IMF	60分	毎日1回
3	皮膚	IMF	60分	毎日1回
4	つやめき	IMF	57分	毎日1回
5	爪	IMF	42分	毎日1回
6	肌のエネルギー	IMF	51分	毎日1回

プログラム名	説明
内面の美しさ	一貫性と表情の生体エネルギーフィールドの調和
髪	髪の生体エネルギーフィールドの調和
皮膚	皮膚の生体エネルギーフィールドの調和
つやめき	表情の生体エネルギーフィールドの調和
爪	爪の生体エネルギーフィールドの調和
肌のエネルギー	ハリのある肌に向けた生体エネルギーフィールドの調和

2.7. 皮膚



皮膚は人間の最大の器官であり、たくさんの機能が備わっています。皮膚は脂質と水分の保管センターとしての役割を果たし、代謝と保護の機能を持っています。これまでの経験では、ヒーリーIMFアプリケーションを使用して、異なる組織の生体エネルギー フィールドの調和を得ることができます。

顔の皮膚は、内面の葛藤を反映する場合があります、これは精神的な不均衡または潜在的な食物過敏である可能性があります。ヒーリーの周波数アプリケーションは、肌の純粋さのための生体エネルギーフィールドの調和を目標にしています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	皮膚 局所	MC	30分	毎日1回
2	皮膚 全身	IMF	60分	毎日1回
3	不純物	IMF	60分	毎日1回
4	全身	IMF	60分	毎日1回
5	局所	MC	20分	毎日1回

プログラム名	説明
皮膚 局所	皮膚の細胞の生体エネルギーフィールドの調和
皮膚 全身	皮膚のエネルギーバランス
不純物	皮膚の細胞のエネルギーフィールドの調和
全身	妨害フィールドへの生体エネルギーフィールドの調和
局所	瘢痕組織の生体エネルギーフィールドの調和

2.8. メンタルバランス



人間の精神バランスや潜在意識は複雑で、全ての感情、思考、精神的特徴そして個人の特定の人格を抱えています。人間は、身体、心そして精神から成り立っています。そのため、人は精神的な不均衡によって身体的な病気を引き起こすことがあります。これは逆の場合もあり、身体、例えば、腸は、人の精神バランスに大きな影響を与えます。私たちは、内なる生命または精神的な生命と呼ばれるものが無傷な場合、個人はバランスがとれており、生き生きしていると信じています。トラウマとなる経験は、過去から現在に至る、部分的に無意識の経験と言えます。このような経験は、そのトラウマが処理、相和そして解決されていない限り、肉体だけでなく、精神的、霊的なレベルにも影響を及ぼしつづけます。ヒーリーIMFアプリケーションを用いて、精神的バランスを生体的エネルギーで調和させるために、私たちは以下のプログラムを開発しました。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	内面の強さ 全体的	IMF	51分	毎日1回
2	感情のウェルビーイング	IMF	51分	毎日1回
3	気分が良い 全体的	IMF	51分	毎日1回
4	満足 全体的	IMF	60分	毎日1回
5	満足 鋭敏	MC	20分	毎日1回
6	内面のコヒーレンス	IMF	55分	毎日1回
7	心の充実	IMF	51分	毎日1回
8	精神のバランス 急性	MC	20分	毎日1回

プログラム名	説明
内面の強さ 全体的	自信のなさや不安に感じる時に自信を生体エネルギー的に調和
感情のウェルビーイング	感情的に抑制されていると感じた時のエネルギー的な調和
気分が良い 全体的	落ち込んだ時に自信を生体エネルギー的に向上
満足 全体的	自己と満足の内なる感覚をエネルギー的に調和
満足 鋭敏	依存しない生活習慣を得る内面のバランスをサポート
内面のコヒーレンス	精神的な全体感覚をエネルギー的に調和
心の充実	新しい習慣の定着をサポートするためのエネルギー的な調和
精神のバランス 急性	前向きな考えをサポート

注意: ヒーリーIMFプログラムは、精神的な病気または状態の診断、治療、治癒、予防または緩和を意図したものではありません。頻繁または長い期間、悲しみを感じる、過度に疲れる、極度の精神的な不安の動揺した、またはその他の兆候がある場合は、使用を中断してメンタルヘルス専門家に相談してください。

2.9. 生体エネルギーハーモニー1



「生体エネルギーハーモニー1」と「生体エネルギーハーモニー2」の 카테고리には、ユーザーの経験に基づいて選択された日常生活における最も一般的な周波数プログラム編成が含まれています。ヒーリーIMFプログラムは、生体エネルギーフィールドの不調和に対処します。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	防衛	IMF	60分	毎日1回
2	震え	IMF	51分	毎日1回
3	感度	IMF	60分	毎日1回
4	目の調和	IMF	65分	毎日1回
5	潤滑	IMF	57分	毎日1回
6	腸	IMF	51分	毎日1回
7	神経	IMF	45分	毎日1回
8	柔軟性	IMF	51分	毎日1回
9	循環	IMF	55分	毎日1回
10	効能	IMF	60分	毎日1回
11	熟年女性向け	IMF	66分	毎日1回
12	女性の局所向け	MC	20分	毎日1回

プログラム名	説明
防衛	エネルギー的な防衛システムの生体エネルギーフィールドの調和
震え	粘膜の生体エネルギーフィールドの調和
感度	感度の生体エネルギーフィールドの調和
目の調和	目の生体エネルギーフィールドの調和
潤滑	身体の「メッセンジャー」の生体エネルギーフィールドの調和
腸	腸の生体エネルギーフィールドの調和
神経	リラクゼーションを促進する生体エネルギーフィールドの調和
柔軟性	動きを容易にする生体エネルギーフィールドの調和
循環	循環の生体エネルギーフィールドの調和
効能	生殖器官の生体エネルギーフィールドの調和
熟年女性向け	高齢女性のための生体エネルギーフィールドの調和
女性の局所向け	下腹部の生体エネルギーフィールドの調和

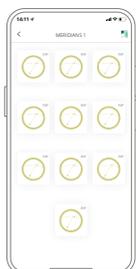
2.10. 生体エネルギーハーモニー2



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	消化器	IMF	60分	毎日1回
2	外に対する防衛	IMF	60分	毎日1回
3	扁桃腺	IMF	60分	毎日1回
4	肝臓	IMF	52分	毎日1回
5	食の不均衡	IMF	60分	毎日1回
6	不純物	IMF	60分	毎日1回
7	頭	IMF	72分	毎日1回
8	前立腺	IMF	60分	毎日1回
9	肺	IMF	52分	毎日1回
10	甲状腺	IMF	60分	毎日1回
11	関節・骨	IMF	72分	毎日1回
12	坐骨	MC	20分	毎日1回

プログラム名	説明
消化器	消化の生体エネルギーフィールドの調和
外に対する防衛	エネルギー的な防衛システムの生体エネルギーフィールドの調和
扁桃腺	扁桃腺の生体エネルギーフィールドの調和
肝臓	肝臓の生体エネルギーフィールドの調和
食の不均衡	食料摂取のための生体エネルギーフィールドの調和
不純物	不純物がある場合の生体エネルギーフィールドの調和
頭	緊張感を緩和するための生体エネルギーフィールドの調和
前立腺	前立腺の生体エネルギーフィールドの調和
肺	肺の生体エネルギーフィールドの調和
甲状腺	甲状腺の生体エネルギーフィールドの調和
関節・骨	関節と骨経絡の生体エネルギーフィールドの調和
坐骨	坐骨の生体エネルギーフィールドの調和

2.11. 経絡1



中国では、気と呼ばれる生命エネルギーが経脈や経絡に沿って流れていると主張しています。この理念に従うと、体内には主に12の正経があり、各経絡が臓器に繋がっています。経穴は、真珠のネックレスのように、経絡を繋ぎます。さらに、経穴は臓器や臓器の一部と関連し繋がっており、鍼で刺激を与えることで活性化させ、それにより臓器の状態に良い影響を与えます。

ヒーリーIMFのプログラムは、個々の経絡の生体エネルギーフィールドを調和させるよう設計されています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	過敏経絡	IMF	60分	毎日1回
2	結合組織	IMF	51分	毎日1回
3	膀胱	IMF	51分	毎日1回
4	大腸	IMF	51分	毎日1回
5	小腸	IMF	51分	毎日1回
6	脂肪	IMF	51分	毎日1回
7	胆嚢	IMF	51分	毎日1回
8	関節	IMF	51分	毎日1回
9	肌	IMF	51分	毎日1回
10	心臓	IMF	63分	毎日1回

プログラム名	説明
過敏経絡	神経の生体エネルギーフィールドの調和
結合組織	結合組織経絡の生体エネルギーフィールドの調和
膀胱	膀胱経絡の生体エネルギーフィールドの調和
大腸	大腸経絡の生体エネルギーフィールドの調和
小腸	小腸経絡の生体エネルギーフィールドの調和
脂肪	脂肪経絡の生体エネルギーフィールドの調和
胆嚢	胆嚢経絡の生体エネルギーフィールドの調和
関節	関節経絡の生体エネルギーフィールドの調和
肌	肌経絡の生体エネルギーフィールドの調和
心臓	心臓経絡の生体エネルギーフィールドの調和

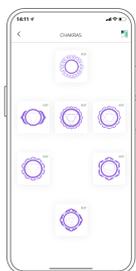
2.12. 経絡2



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	潤滑バランス	IMF	51分	毎日1回
2	循環	IMF	51分	毎日1回
3	肝臓	IMF	54分	毎日1回
4	肺	IMF	51分	毎日1回
5	リンパ系	IMF	51分	毎日1回
6	胃	IMF	51分	毎日1回
7	脾臓-膵臓	IMF	39分	毎日1回
8	神経経絡	IMF	51分	毎日1回
9	腎臓	IMF	54分	毎日1回
10	臓器経絡	IMF	54分	毎日1回

プログラム名	説明
潤滑バランス	潤滑バランス経絡の生体エネルギーフィールドの調和
循環	循環経絡の生体エネルギーフィールドの調和
肝臓	肝臓経絡の生体エネルギーフィールドの調和
肺	肺経絡の生体エネルギーフィールドの調和
リンパ系	リンパ系経絡の生体エネルギーフィールドの調和
胃	胃経絡の生体エネルギーフィールドの調和
脾臓-膵臓	脾臓-膵臓経絡の生体エネルギーフィールドの調和
神経経絡	神経経絡の生体エネルギーフィールドの調和
腎臓	腎臓経絡の生体エネルギーフィールドの調和
臓器経絡	臓器経絡の生体エネルギーフィールドの調和

2.13. チャクラ



チャクラシステムには何千年もの歴史があり、その参考資料は世界中どの文化からでも探すことができます。例えば、ホピ、インカそしてマヤ文明もチャクラの参考資料を作っています。

アジアの教えと宗教の大部分は、インドチャクラの教えの原則に基づいています。インドチャクラの教えの影響は、仏教やヒンドゥー教の基礎として、ヨガ、太極拳、アーユルヴェーダ、中国医学 (TCM) そしてスピリチュアルヒーリングなどのエネルギーそしてボディーワークの様々なテクニックの様々な基礎を形成しています。

さらに、スピリチュアルそしてエネルギーの施術者のサークルは、これらの教えを取り入れて、エネルギーやヒーリングワークの基礎として施術しています。

チャクラは、経絡から物質的な身体と神秘体 (オーラ) の橋渡し役として機能し、一種のトランスフォーマーとしての役割を果たすと考えられています。

このモデルによると、チャクラは、異なるオーラの層と身体の経絡 (エネルギーの通り道) を繋ぎ、宇宙とエーテル体のエネルギーを吸い上げることもできます。吸い上げられたエネルギー (鼓動) は、「良い」影響 (有益で役に立つ) か「悪い」影響のどちらかになります。

チャクラの教えによると、チャクラは、クンダリーニのエネルギーに沿って、ルートチャクラからクラウンチャクラまで、脊髄または身体の垂直中心軸に、7つの主なチャクラがあるとされています。チャクラシステムによると、クンダリーニのパワーは、この当然と考えられるエネルギーの流れ (スシュムナやハララインと呼ばれる) を登っていきます。

7つの主なチャクラは特定の機能と色によって特徴づけられています。例えば、7つの中で一番下のチャクラは、赤いルートチャクラで、人の基本的な信頼のレベルを表しています。これは、基本的な信頼のレベルは子どもの生命の始めに確立されるため、発達プロセスの基礎的な部分と言われています。クラウンチャクラは、一番上のチャクラで、通常白や紫で表現されます。特に、人間が年齢と共に集めた宇宙に関する知識を反映しています。チャクラの色は、各鼓動の周波数に対応しています。

チャクラの解釈に加え、主なチャクラは、物理的に繋がっている臓器や腺に割り当てられています。身体的、精神的問題は時にこれらのエネルギーフィールドを変化させると言われています。

また私たちは直感的にチャクラの存在と位置そして自分のエネルギーフィールドを探せると考えられています。原則として、適切なセミナーに参加することで、専門のガイダンスと訓練によって、誰でもエネルギーフィールドの感じ方を学ぶことができます。多くの場合、エネルギー儀式のプロセスやエネルギーワークの異なる手段の漸進的な使用により、より敏感な能力を開発することができます。ヒーラーIMFチャクラプログラムは、生体的エネルギーの視点から、これら中央エネルギーを調和させ、自然なバランスに戻すことを目的に作られています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	クラウンチャクラ	IMF	33分	毎日1回
2	サードアイチャクラ	IMF	33分	毎日1回
3	喉のチャクラ	IMF	33分	毎日1回
4	心臓のチャクラ	IMF	33分	毎日1回
5	ソーラープレクサスチャクラ	IMF	33分	毎日1回
6	仙骨チャクラ	IMF	33分	毎日1回
7	根のチャクラ	IMF	33分	毎日1回

プログラム名	説明	伝統的なテーマ
クラウンチャクラ	クラウンチャクラのエネルギーの調和	より高い次元の自己
サードアイチャクラ	サードアイチャクラのエネルギーの調和	直感
喉のチャクラ	喉のチャクラのエネルギーの調和	コミュニケーション
心臓のチャクラ	心臓のチャクラのエネルギーの調和	共感
ソーラープレクサスチャクラ	ソーラープレクサスチャクラのエネルギーの調和	自信
仙骨チャクラ	仙骨チャクラのエネルギーの調和	創造性
根のチャクラ	根のチャクラのエネルギーの調和	信頼

2.14. 生体エネルギーの防御



これらのIMFプログラムは、ネガティブな影響をエネルギー的に調和させ、エネルギーの崩壊から保護するように設計されています。これまでの経験から、生体エネルギーの防御・プログラム・グループは、その効果を直接「情報フィールド」で展開します。情報フィールドには、形態形成分野やアカシックレコードなど、たくさんの異なる名前があります。私たちの見解では、情報フィールドは精神と物質が交信する非物質的領域であるという理論に基づいています。これは、私たちがライフイベントの精神的な意味をどう考えているかを反映したものです。

原則として、これらのプログラムを使用する際は、電極は必要ありません。しかし、電極を使うとプログラムの効果を增強することができます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	一般的な保護	IF	77分	毎日1回
2	電気感受性	IF	86分	毎日1回
3	細胞	IF	77分	毎日1回
4	精神	IF	77分	毎日1回
5	睡眠	IF	77分	毎日1回
6	ジオパシー	IF	77分	毎日1回
7	かすかな	IF	77分	毎日1回
8	プラネット	IF	77分	毎日1回

IF = 情報プログラム

プログラム名	説明
一般的な保護	エネルギーシールド
電気感受性	「エレクトロスモッグ」と呼ばれる耐性をエネルギー的に調整
細胞	細胞の生体エネルギーフィールドの調和
精神	心の生体エネルギーフィールドの調和
睡眠	睡眠時をエネルギー的に調和
ジオパシー	妨害フィールドに対するエネルギー的感度の調和
かすかな	妨害フィールドに対する感度をエネルギー的に調和
プラネット	惑星の影響を調和

2.15. ディープ・サイクル



ディープ・サイクルIMFプログラムは、ヤン・フレドリック・ポレジンスキー博士（ノルウェー・オスロ）が開発し、専門家として彼が日々使用しているものです。また、自宅でも使用しているクライアントも多くいます。このIMFプログラムは、人気のゴールド・サイクルIMFプログラムの変形であり、さらに開発が進んだプログラムで、生体エネルギーフィールドの調和のために各プログラムと組み合わせて使えます。ディープ・サイクルIMFプログラムの開発は、ヤン・フレドリック・ポレジンスキー博士による2009年以降のマイクロカレント周波数の応用経験の結果です。このIMFプログラムは、生体的エネルギーの適用において特殊な位置にあり、一般的に、ゴールド・サイクルIMFプログラムよりも包括的です。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	最初の適用	IMF	42分	毎日1回
2	2回目の適用	IMF	42分	毎日1回
3	3回目の適用	IMF	39分	毎日1回
4	生命の息吹	IMF	52分	毎日1回
5	全てきれいにする	IMF	59分	毎日1回
6	全て吸収する	IMF	48分	毎日1回
7	原因をたどる	IMF	47分	毎日1回
8	フリーフロー	IMF	42分	毎日1回
9	一新する	IMF	45分	毎日1回
10	腎臓 女性	IMF	49分	毎日1回
11	腎臓 男性	IMF	52分	毎日1回
12	真の落ち着き	IMF	39分	毎日1回

2.15.1. ディープ・サイクル・プログラムの概要

ここでは、ディープ・サイクルIMFプログラムを簡単に説明します。ただし、プログラムはエネルギーレベルで多くの潜在性を発揮するので、説明だけにとらわれないでください。

ヤン・フレドリック・ポレジンスキー博士の経験によると、適用中にクライアントは特定のサイクルに入ると言われています。エネルギー的な浄化、生体エネルギーフィールドの調和、エネルギーの根本原因への働きかけといった従来型の応用サイクルに加え、日、週、月ごとのサイクルがあります。従って、今現在自分がどの「サイクル」に相当するのかを特定することで、適切なプログラムを選択することができます。

2.15.2. 準備プログラム

プログラム	実行時期	効果と意図
最初の適用	初めての適用では、繋がりを作り、周波数を感じられるようにします。	気分が良くなり、心が動かされます。
2回目の適用	最初の適用が集中的すぎなければ、2回目を適用します。	前向きな傾向の始まりです。
3回目の適用	より集中的な適用の準備が整ったらこれを開始します。	変化の大きな波を感じられます。

2.15.3. ディープ・サイクル・プログラム

プログラム	実行時期	効果と意図
生命の息吹	エネルギー的な問題がある場合。	呼吸は、宇宙の呼吸に連動しています。
全てきれいにする	全ての浄化経路に対するエネルギー的なサポートとして、エネルギー的な浄化の後のフォローアッププログラムとして最適です。どのシステムのレベルでの、どのリリースでも浄化は必要なことが多いため、このプログラムを一連のプログラム適用時に組み込むことをお勧めします。活発な身体と心から閉塞を解放します。	身体が清浄化されて、気持ち良くなります。
全て吸収する	さらなる進行をブロックする消化の生体エネルギーフィールドでの不調和に対して推奨されます。このプログラムでは、パッド型電極が使用できます。電極は、足の甲側の足首の高さにあるつぼ (ST 42) に置いてください。	過去を許容し、消化し、一体化します。
原因をたどる	全ての主要エネルギー機能が正常に機能していることを確認してください。精神レベルでのエネルギー的な原因と感情パターンが対処されるようになります。このプログラムは、一連のプログラム適用の最後に使用することがお勧めです。	自分のルーツを感じ、強い木に成長していると感じられます。
フリーフロー	循環の生体エネルギーフィールドのエネルギー的な調和。腎臓と肺の生体エネルギーフィールドの基本的な調和後の使用、および一般的なエネルギー硬直に適しています。	運動がパワフルになります。
女性の腎臓と男性の腎臓	腎臓の生体エネルギーフィールドを調和させ、腎臓に関連するエネルギープロセスを調和させます。電極は、K5からK6のつぼ (足の内側の足首の下あたり) に置くのが適切です。	エネルギーが自由に流れているのを感じます。
注意: 生理時を含め、出血している時に、SP6または、K5からK6のつぼは刺激しないでください。		
真の落ち着き	これは、内面の穏やかさ、感情や精神的バランスに効果があります。	全てと繋がっているのを感じます。
一新する	エネルギー的な調和を望む場合。	エネルギーが再生されます。

2.15.4. ディープ・サイクル

ディープ・サイクルは、あなたの暮らしのあらゆるレベルに対応する総合的なシステムです。人生のサイクルに沿って流れ、変化をサポートし、適応するように設計されています。これまでの経験から、自然と宇宙の全ては循環して発展していると言えます。全ては相互接続しています。自然は全てのレベルの調和を求めています。私たちの周りとは私たちの内部でかつてないほど変化して発展している宇宙を成長させ、それに適応するために持っておかなければならないいくつかの主要な要素があります

ディープ・サイクルの全てのプログラムには高調波の周波数が含まれており、それはヤン・フレドリック・ポレジンスキー博士の10年にわたる調査と実践の賜物です。それには、自然から、地球から、また太陽から発生する周波数と高調波、および基礎的な宇宙の周波数、あなたを地球に接続させる周波数、惑星の周りの大気の基本共振が含まれます。ヤン・フレドリック・ポレジンスキー博士の経験によると、これらの周波数は情報的な「ハイウェイ」であり、あなたをあなた自身および自然との調和に導くのを手助けするということです。

プログラム	実行時期	効果と意図
センシティブ	電気感受性の強い人を含む、センシティブな人に大変適しています。特に環境に対してセンシティブである場合、数日の期間、何らかの開放を感じるまでこのプログラムを実行するのが良いでしょう。周波数適用が初めての場合、これは良いプログラムとなるでしょう。適用の翌日に変化が感じられない場合、それは次のプログラムに移行する時です。多くのユーザーは、センシティブ・プログラムに戻る必要性を時々感じると報告しています。これは特に、旅行により、または電磁ノイズにさらされたことにより引き起こされる事がある大きな身体的ストレスがある時は、本当に良い考えでしょう。	環境は私の土壌です。
エネルギー作用	エネルギー作用プログラムの主な目的は、エネルギー的な調和を増加させることです。朝に使用することをお勧めします。 注: 身体がストレスで疲れ切っている時にこのプログラムを使用してはなりません。これを使用する前に、ある程度のバランスを感じている必要があります。	豊かなエネルギーが流れています。
ピュアエネルギー	ピュアエネルギーの主な部分は、感情のバランス、精神的なバランス、ウェルビーイングのサポートに焦点を当てています。	全てがエネルギーです。

2.16. ヒーリー・ウォッチ・プログラム

ヒーリー・ウォッチは、BRA(生体エネルギーリズム解析)を解析し、生体エネルギーの状態を測定するためのものです。ヒーリー・ウォッチ・アプリでのこれらのパラメータの評価は、生体エネルギーフィールドの調和をサポートする個別化マイクロカレント周波数(IMF)プログラムでの推奨を生成します。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	剛性の保護	IMF	36分	毎日1回
2	剛性の活性化	IMF	27分	毎日1回
3	HRの保護	IMF	36分	毎日1回
4	HRの活性化	IMF	36分	毎日1回
5	HR変動の保護	IMF	45分	毎日1回
6	HR変動の活性化	IMF	45分	毎日1回
7	ストレスの保護	IMF	27分	毎日1回
8	ストレスの活性化	IMF	27分	毎日1回
9	緊張の保護	IMF	44分	毎日1回
10	緊張の活性化	IMF	27分	毎日1回
11	血圧の保護	IMF	36分	毎日1回
12	血圧の活性化	IMF	27分	毎日1回

2.16.1. ヒーリー・ウォッチ・経絡プログラム

内臓時計の概念は、身体の全ての機能は有機体の「内部時計」で一日の特定の時間にリンクしているということが基本的な考えです。すなわち、各臓器は毎日2時間の間、その機能がピークになるということです。

ヒーリー・ウォッチ・経絡プログラムは、一日の現在時刻でアクティブであるそれぞれの臓器のための個別化マイクロカレント周波数(IMF)プログラムであり、生体エネルギーフィールドの調和をサポートします。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	胆嚢	IMF	39分	毎日1回
2	肝臓	IMF	39分	毎日1回
3	肺	IMF	39分	毎日1回
4	大腸	IMF	48分	毎日1回
5	胃	IMF	39分	毎日1回
6	脾臓 - 膵臓	IMF	39分	毎日1回
7	心臓	IMF	48分	毎日1回
8	小腸	IMF	39分	毎日1回
9	膀胱	IMF	48分	毎日1回
10	腎臓	IMF	39分	毎日1回
11	心膜	IMF	48分	毎日1回
12	トリプルヒーター	IMF	48分	毎日1回

2.16.2. ヒーリー・ウォッチ・デジタル・ニュートリション・プログラム

ヒーリー・ウォッチ・デジタル・ニュートリション・プログラムは、生体エネルギーフィールドの調和をサポートする個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムです。推奨されるプログラムは、ヒーリー・ウォッチで測定されたパラメータの評価に基づきます。それらには、特定の物質のいくつかの共振周波数の組み合わせが含まれており、ヒーリー・ウォッチで測定された値から得られる6つのバランスパラメータに従って最適化されています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	DN剛性の保護	IMF	60分	毎日1回
2	DN剛性の活性化	IMF	42分	毎日1回
3	DNHRの保護	IMF	33分	毎日1回
4	DNHRの活性化	IMF	24分	毎日1回
5	DNHRVの保護	IMF	24分	毎日1回
6	DNHRVの活性化	IMF	42分	毎日1回
7	DNストレスの保護	IMF	60分	毎日1回
8	DNストレスの活性化	IMF	33分	毎日1回
9	DN緊張の保護	IMF	60分	毎日1回
10	DN緊張の活性化	IMF	33分	毎日1回
11	DN血圧の保護	IMF	51分	毎日1回
12	DN血圧の活性化	IMF	24分	毎日1回

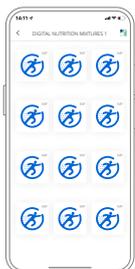
2.17. デジタル・ニュートリション・アプリ・プログラム

デジタル・ニュートリション・個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムは、生体エネルギーフィールドの調和をサポートし、個別の物質の共振周波数を含んでいます。これらの周波数は、食事の直後に適用してはなりません。ヒーラーアドバイザー・アプリのデジタル・ニュートリション・モジュールには、ヒーラーアドバイザー・クラウドからの専門知識に基づく推奨があります。ヒーリーIMFプログラムでは、選択または検索したトピックをカバーしています。その次に、トピックをひとつ選択して、ヒーラーアドバイザー・アプリでIMFスケジュールを作成することができます。これは、どのヒーリーIMFプログラムを、1週間のコースで一日のどの時間に適用する必要があるかを示します。

2.17.1. デジタル・ニュートリション・ミクスチャー

デジタル・ニュートリション・ミクスチャーは、個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムであり、ある周波数プログラムのいくつかの共振周波数の組み合わせが含まれます。以下のトピックをカバーする、72の周波数の組み合わせのためのデジタル・ニュートリション・IMFプログラムがあります：

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー1



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	脳	IMF	60分	毎日1回
2	髪	IMF	60分	毎日1回
3	皮膚	IMF	87分	毎日1回
4	心臓	IMF	33分	毎日1回
5	頭	IMF	42分	毎日1回
6	消化器系	IMF	33分	毎日1回
7	筋肉	IMF	60分	毎日1回
8	爪	IMF	24分	毎日1回
9	神経	IMF	51分	毎日1回
10	腎臓	IMF	96分	毎日1回
11	耳	IMF	33分	毎日1回
12	甲状腺	IMF	24分	毎日1回

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー2



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	年齢	IMF	105分	毎日1回
2	アミノ酸	IMF	60分	毎日1回
3	アルカリ粉末	IMF	24分	毎日1回
4	結合組織	IMF	24分	毎日1回
5	血液	IMF	33分	毎日1回
6	体重	IMF	69分	毎日1回
7	肝臓	IMF	102分	毎日1回
8	ミネラル	IMF	33分	毎日1回

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
9	微量元素	IMF	42分	毎日1回
10	ビーガン	IMF	78分	毎日1回
11	ビタミンB群	IMF	51分	毎日1回
12	ビタミン摂取	IMF	69分	毎日1回

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー3



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	アルコール摂取	IMF	69分	毎日1回
2	抗酸化物質	IMF	69分	毎日1回
3	リンパ系	IMF	60分	毎日1回
4	女性向け	IMF	24分	毎日1回
5	精神性	IMF	87分	毎日1回
6	不純物	IMF	87分	毎日1回
7	出産	IMF	33分	毎日1回
8	潤滑	IMF	96分	毎日1回
9	リビドー	IMF	24分	毎日1回
10	過敏	IMF	42分	毎日1回
11	防衛	IMF	69分	毎日1回
12	二次植物物質	IMF	60分	毎日1回

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー4



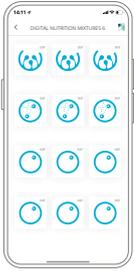
注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	エネルギー	IMF	42分	毎日1回
2	活力	IMF	96分	毎日1回
3	視力	IMF	15分	毎日1回
4	スポーツ	IMF	114分	毎日1回
5	男性	IMF	78分	毎日1回
6	再生	IMF	51分	毎日1回
7	女性	IMF	96分	毎日1回
8	未成年	IMF	78分	毎日1回
9	精神	IMF	87分	毎日1回
10	睡眠	IMF	24分	毎日1回
11	成長	IMF	24分	毎日1回
12	皮膚	IMF	42分	毎日1回

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー5



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	呼吸	IMF	60分	毎日1回
2	動き	IMF	69分	毎日1回
3	競争	IMF	60分	毎日1回
4	構造	IMF	51分	毎日1回
5	可動性	IMF	78分	毎日1回
6	活性化	IMF	78分	毎日1回
7	減少	IMF	105分	毎日1回
8	努力	IMF	60分	毎日1回
9	循環	IMF	78分	毎日1回
10	剛性	IMF	69分	毎日1回
11	ライフスタイル	IMF	69分	毎日1回
12	精力的	IMF	78分	毎日1回

デジタル・ニュートリション・ミクスチャー6



注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	組織	IMF	60分	毎日1回
2	生体情報	IMF	69分	毎日1回
3	快適さ	IMF	87分	毎日1回
4	活力	IMF	60分	毎日1回
5	熟年女性向け	IMF	78分	毎日1回
6	情熱	IMF	42分	毎日1回
7	バランス	IMF	60分	毎日1回
8	安心	IMF	69分	毎日1回
9	人生の喜び	IMF	69分	毎日1回
10	保養	IMF	60分	毎日1回
11	休憩	IMF	69分	毎日1回
12	歯	IMF	60分	毎日1回

2.18. 生体エネルギー活性化プログラム



生体エネルギー活性化IMFプログラムは、あなたの生体エネルギーフィールドを調和させることで再活性化をサポートし、エネルギーと活力を活性化させることを目的としています。再建I、IIおよびIIIプログラムは、それぞれがお互いに基づいており、それぞれを1週間、合計3週間使用する必要があります。

ヒーランドバイザー・アプリの生体エネルギー活性化モジュールにはヒーランドバイザー・クラウドからの専門知識に基づく推奨があります。ヒーリーIMFプログラムでは、選択または検索したトピックをカバーしています。次に、トピックをひとつ選択して、ヒーランドバイザー・アプリでIMFスケジュールを作成することができます。これは、どのヒーリーIMFプログラムを、1週間のコースで一日のどの時間に適用する必要があるかを、当社の経験に基づき示します。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	再建I	IMF	36分	毎日1回
2	再建II	IMF	36分	毎日1回
3	再建III	IMF	36分	毎日1回
4	骨	IMF	32分	毎日1回
5	組織	IMF	36分	毎日1回
6	安定	IMF	22分	毎日1回
7	総合的なサポート	IMF	37分	毎日1回
8	神経	IMF	38分	毎日1回
9	松果腺	IMF	36分	毎日1回
10	若さ	IMF	25分	毎日1回
11	エピジェネティックな調和	IMF	36分	毎日1回
12	細胞	IMF	41分	毎日1回

プログラム名	説明
再建I	活力を刺激する生体エネルギーフィールドの調和第1フェーズ
再建II	活力を刺激する生体エネルギーフィールドの調和第2フェーズ
再建III	活力を刺激する生体エネルギーフィールドの調和第3フェーズ
骨	骨の生体エネルギーフィールドの調和
組織	組織の生体エネルギーフィールドの調和
安定	安定への生体エネルギーフィールドの調和
総合的なサポート	総合的なサポートのための生体エネルギーフィールドの調和
神経	神経の生体エネルギーフィールドの調和
松果腺	松果腺の生体エネルギーフィールドの調和
若さ	活動能力の最適化に向けた生体エネルギーフィールドの調和
エピジェネティックな調和	細胞エピジェネティックの生体エネルギーフィールドの調和
細胞	細胞の生体エネルギーフィールドの調和

2.19. ヒーリー・アニマル・プログラム

ヒーリー・アニマル・プログラムは、動物の生体エネルギーフィールドの調和をサポートする厳選された個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムです。

ヒーラーアドバイザー・アプリのアニマル・モジュールには、ヒーラーアドバイザー・クラウドからの専門知識に基づく推奨があります。ヒーリーIMFプログラムでは、選択または検索したトピックをカバーしています。これらの推奨プログラムを、特定の動物用に作成したプロフィールにあるIMFプログラムのリストに追加することができます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	眼	IMF	36分	毎日1回
2	刺激反応	IMF	70分	毎日1回
3	ホルモン	IMF	52分	毎日1回
4	苦しみ	IMF	52分	毎日1回
5	感度	IMF	66分	毎日1回
6	微生物叢	IMF	43分	毎日1回
7	休憩	IMF	52分	毎日1回
8	クリーニング	IMF	52分	毎日1回
9	感情	IMF	52分	毎日1回
10	パワー	IMF	52分	毎日1回
11	防衛	IMF	52分	毎日1回
12	関節	IMF	69分	毎日1回

2.20. ウェルビーイング



ウェルビーイング・プログラム・グループは、適切に調整された3種類のヒーラーIMFプログラムから構成されています。これらは周波数スペクトルを含み、それぞれ身体 (Body)、心 (Mind)、精神 (Spirit) に関連し、お互いに調和させることを目的としています。身体プログラムの周波数は、身体の生体エネルギーフィールドの基本共振の実証済みのデータベースに基づいています。

これまでの経験から、心プログラムは、伝統的なソルフェジオ周波数に基づいて作成され、心の調和と宇宙的精神とのコミュニケーションを目的としています。精神プログラムには、光のスペクトル色のオクターブ共振周波数が含まれています。

3種類のウェルビーイング・プログラムは個別に使用できますが、最適な相乗効果を得るために合わせて使用することもできます。例えば、月曜はウェルビーイング-身体、水曜はウェルビーイング-心、金曜日はウェルビーイング-精神などです。より集中的な適用では、3種類のプログラムを全て同じ日に使用することもできます。このプロセスは21日間の集中ヒーラー・ウェルビーイング体験にも適しています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	身体	IMF	42分	毎日1回
2	心	IMF	66分	毎日1回
3	精神	IMF	66分	毎日1回

2.21. パワー・オブ・スリー



パワー・オブ・スリーは、ヒーラーIMFプログラムグループのひとつであり、それぞれに3つのプログラムが含まれています。これは、古代から伝わる3つの自然エネルギーの力に基づくもので、アーユルヴェーダの生体エネルギーに表現されています。各グループの3つのプログラムは、お互いをサポートして強化し、交互に使用すると、強力な生体エネルギーのシナジーを生成します。単純に、あるグループの3つのプログラムの最初のものを月曜日に使用し、2番目を水曜日、3番目を金曜日に使用して、生体エネルギーのパワー・オブ・スリーを体験します。それらは合計9週間のプロトコルで設計されています。

生体エネルギー・リバランス・グループは、異なるエネルギー的な時間に適用されるよう特別に設計されています。普遍的な周波数、次にデジタル・アーユルヴェーダに続いて、それらはパワー・オブ・スリーのスクエアシナジーを生成します。現在使用しているヒーラーIMFプログラムに加えて、各プログラム・グループを3週間使用します。

2.21.1. 生体エネルギー・リバランス

パワー・オブ・スリー・ヒーラーIMFプログラムは、生体エネルギーイベントの後、または何かがあなたの生体エネルギーフィールドに負の影響または問題を与えた後にエネルギーフィールドをリバランスするように設計されています。これまでの経験では、エネルギー的または感情的な原因が生体エネルギーフィールドの障害を引き起こすだけでなく、事故、大きな音、ワクチン接種または身体的暴行のような身体的原因による場合もあります。これらの3つのプログラムは、根底にあるエネルギー的な葛藤、エネルギー的な防御メカニズムおよび腸内フローラの生体エネルギーの基礎を構成する生体エネルギー環境を調和させ、次に精神のおよびエネルギー的なバランスに影響を与えます。このようにして、エネルギー的なバランスとウェルビーイングを回復できると考えています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	葛藤バランス	IMF	54分	毎日1回
2	防衛サポート	IMF	66分	毎日1回
3	有益なフローラ	IMF	66分	毎日1回

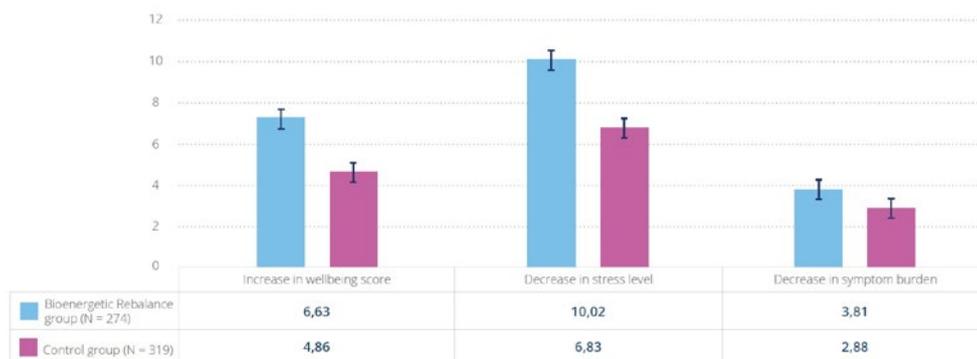
プログラム名	説明
葛藤バランス	葛藤は、感情的、精神的および身体的なストレスを引き起こす場合があります。当社の経験上、生体エネルギーだけでなく、身体的フィールドも、隠された恒久的な葛藤プロセスによってストレス要因に反応する場合があります。このプログラムは、様々なレベルでこれらの葛藤を調和させるように設計されています。
防衛サポート	当社の経験では、葛藤および外部のストレス要因は、生体エネルギーの防御システムを活性化して、そのバランスを崩し、過剰に反応する、または弱まる場合があります。調和により、生体エネルギーフィールドをリバランスさせ、外部の問題や変化に対する適切な反応を見つけることができます。
有益なフローラ	当社の経験では、生体エネルギーフィールドは、有機体のフィールドと、全てのその微生物の生体エネルギーフィールドから構成されます。3つのフィールドの相乗的なエネルギー的關係は、生体エネルギーの調和とウェルビーイングの基礎となると考えています。さらに、このプログラムは、感情的および精神的なバランスをサポートするように設計されています。

ヒーリーIMFリバランス・プログラムは、ストレスが多いイベントの後の生体エネルギーフィールドの調和をサポートするように設計されました。リバランス・プログラムを含む生体エネルギー・リバランス・プログラム・グループの効果を測定するために、私たちはランダム化比較試験 (RCT) を実施しました。この試験は、約600人の健康なヒーリーユーザーを包含し、ウェルビーイング (WHO-5)、ストレスレベルおよび懸念における3つの社内で認められた調査方法を採用して、参加者の対象となるウェルビーイングを評価しました。通常のヒーリー・プログラムに加え、生体エネルギー・リバランス・ヒーリー・プログラムを適用した300人近くの参加者の群は、ウェルビーイングにおいて、通常のように自分のヒーリーの適用を継続した対照群よりも統計的に有意に良好なパフォーマンスを示しました。対照群の多くの参加者はすでに主に自分のヒーリー・プログラムを使用してウェルビーイングの感覚を改善していたため、これは特に重要なことです。これは、特にストレスの多いイベント後に、リバランス・プログラムを含む生体エネルギー・リバランス・プログラム・グループの追加的な価値を示しています。

この研究は、生体エネルギー・リバランス・プログラムの別の利点も明らかにしました：前の年に感情的なストレスの予防的適用を受けた参加者は、生体エネルギー・リバランス・プログラムの使用による利益が、予防的適用を受けていない人よりも多く得られました。全ての測定されたパラメータについて、平均効果量 (コーエンのd) は、予防的適用を受けた参加者の方が、予防的適用を受けていない参加者よりもはるかに高くなりました (以下の図1¹を参照)。

1) これは独立した研究では確認されていません。

Overall Comparison Bioenergetic Rebalance Group versus Control Group



Effect size of Bioenergetic Rebalance versus Control Group (Cohen's d)*



*Randomized, controlled two arm study (Bioenergetic Rebalance Healy IMF programs and standard Healy IMF programs control group) with 593 participants, who received the "The Power of Three" program group

図1 :4つの生体エネルギー・リバランス・プログラムでのランダム化比較試験の研究結果と効果量

この研究では、以下のプロトコルに従って、3週間生体エネルギー・リバランス・プログラムが使用されました：

	午前中	午後 / 夜間
月曜日	葛藤バランス	リバランス
火曜日	防御サポート	リバランス
水曜日	有益なフローラ	リバランス
木曜日	葛藤バランス	リバランス
金曜日	防御サポート	リバランス
土曜日	有益なフローラ	リバランス
日曜日	「一日休憩」	

	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	リバランス	IMF	102分	毎日1回

プログラム名	説明
リバランス	身体的なイベントは、生体エネルギーフィールドに重大な不均衡を引き起こす場合があります。このプログラムは、これらの不均衡を調和させるよう特別に設計されています。

2.21.2. 普遍的な周波数

古典的な周波数を組み合わせた普遍的なパワー・オブ・スリー・プログラム・グループは、周波数のパイオニアによって定義されているように、情報フィールドで分析された周波数と組み合わせられます。このプログラムのセットは、生体エネルギーフィールドがウェルビーイングに負の影響を与えている時にそれを調和させるよう設計されています。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	古典身体	IMF	53分	毎日1回
2	古典エネルギー	IMF	44分	毎日1回
3	ザッパープロトコル	IMF	79分	毎日1回

プログラム名	説明
古典身体	個別化マイクロカレント周波数 (IMF) と組み合わせられた古典的な基本周波数
古典エネルギー	個別化マイクロカレント周波数 (IMF) と組み合わせられた追加の古典的な周波数
ザッパープロトコル	生体エネルギーフィールドと寄生性生体エネルギーフィールドを調和させるための古典的な7-20-7-20-7分のザッパープロトコル。

2.21.3. デジタル・アーユルヴェーダ

3つのヒーリーIMFプログラム、カパ、ピッタ、およびヴァータのグループは、パワー・オブ・スリー原理の第一の例です。一週間に1回それらのいずれかを適用することで、生体エネルギーシステムの主要な面を調和させます。アーユルヴェーダのパーソナリティータイプに従って、または特定の生体エネルギーの不均衡に従ってそれらの1つまたは2つを選択することもできます。

カパ

アーユルヴェーダの伝統に従うと、カパは骨、筋肉、および腱に存在します。バランスがとれている時は、カパは愛、平穏、寛容と同義語です。

ピッタ

アーユルヴェーダの伝統に従うと、ピッタは身体と心の安定性を担当します。活力と理解する力を与えてくれます。それは身体に栄養を与えます。

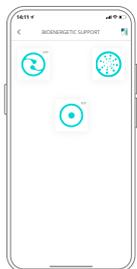
ヴァータ

アーユルヴェーダの伝統に従うと、ヴァータはへその下の腹部に存在します。それは、結腸、骨盤、骨盤内器官、大腿部、皮膚、耳、神経系および肺を包含します。それは身体と心の動きを担当します。感覚のインパルス、呼吸、排せつおよびスピーチは、その主要な機能のいくつかです。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	カパ	IMF	54分	毎日1回
2	ピッタ	IMF	42分	毎日1回
3	ヴァータ	IMF	42分	毎日1回

プログラム名	説明
カパ	カパが不均衡になった時に生体エネルギーフィールドを調和させます。
ピッタ	ピッタが不均衡になった時に生体エネルギーフィールドを調和させます。
ヴァータ	ヴァータが不均衡になった時に生体エネルギーフィールドを調和させます。

2.22. 生体エネルギーサポート



最近の調査では、ドイツの研究者たちが物理学、生物学および宇宙論の分野での包括的なデータ分析を実施しています。彼らは、彼らの理論によって、普遍的な周波数パターンが全ての物事と生活の基礎であることを発見しました。これらの周波数は主にテトラクテュスに基づいています。これは、古代ギリシャの哲学者で数学者でもあるピタゴラスが2500年以上前に発見したと言われ、宇宙論的・数学的な普遍的な鍵であり、古代の調和理論の基礎も形成しています。

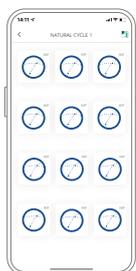
私たちはこれらのパターンから214の主なコヒーレント周波数をヒーリー・コヒーレンスIMFプログラムに組み込んでいます。

自然界のあらゆるものは自然の法則に従って動き、成長します。その中のフィボナッチ数列は、最も顕著なものの一つです。連続する各値が前の2つの値の和 (0、1、1、2、3、5、8、13、21、34...) であるフィボナッチ数列は、動植物の成長を制御しますが、原子の領域や銀河の渦巻腕の比率における秩序のパターンとしても現れます。それは宇宙の成長の基本法則と言えます。ヒーリー・プログラム「宇宙の成長」は、このまさに自然の成長の力学を精力的にサポートするために、昇順で再生される最大1 MHzのフィボナッチ数列の周波数で構成されています。個人および集団の停滞を打破し、不自然な成長のバランスをサポートするため、現代の世界に最適と言えるでしょう。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	生体エネルギーサポート	IMF	78分	毎日1回
2	コヒーレンス	IMF	54分	毎日1回
3	宇宙の成長	MC	29分	毎日1回

プログラム名	説明
生体エネルギーサポート	生体エネルギーフィールドをサポートし、バランスを整え、調和させます
コヒーレンス	これまでの経験から、コヒーレンスは、柔軟に応答する人間の能力であり、全体として彼らの環境への刺激となり、一方で彼らの存在の意味を積極的に追求します。コヒーレンスは、内部の一貫性とバランスの尺度であり、外の世界とやり取りして相互作用する能力でもあります。コヒーレンスは、強い目的感と、内部および外部の秩序を作成できる力に相当すると考えられます。有機体の部位間の相互作用、有機体、心および精神の間、および個人からコミュニティーへの調和関係、これらが私たちの言うコヒーレンスです。ヒーリー・コヒーレンス・プログラムのアプリケーションは、コヒーレンスの感覚を強化するように設計されています。
宇宙の成長	原子および銀河規模で起こる宇宙と生物の成長の基本的法則であるフィボナッチ数列を使用した、自然法則の生体エネルギーフィールドの調和。停滞を克服し、成長パターンを調整し、自然の力学をサポートします。

2.23. ナチュラル・サイクル



月や太陽、地球の満ち欠けは、私たちの生活に大きな影響を与えます。この天体の周波数は、私たちの身体、感情、そしておそらく生まれた瞬間からの運命を決定しています。

しかし、現代の私たちの多くは、あまりにも速いスピードで生活しているため、自然なリズムから遠ざかっています。こうした葛藤を身体と心が感じ取り、多くの人が身体と心のバランスを崩しているのです。

ヒーリー・ナチュラル・サイクル・プログラム・グループでは、これらの課題を解決するために、私たちの生活を自然のサイクルと流れに一致させることができます。

ナチュラル・サイクル・プログラムの適用は、太陽と月のサイクルの中で理想的で、精神的な条件が発生する、いわゆるトリガーデー（季節の変わり目、春分の日など）に始めなければなりません。また、最初にアプリケーションを開始する臓器経路を決定する必要があります。これらの計算は、ヒールアドバイザーのナチュラル・サイクルによって便利かつ自動的に行われ、特定の経路の器官がアクティブになった時に、アプリケーションのための適切なタイミングでユーザーに注意を促すこともできます。

また経路活性化プログラムの30分前と15分前と15分後にコップ一杯の純水を飲むことで、周波数プログラムを使用するための最適な準備ができます。

ナチュラル・サイクルの最初の数週間は、デイリー・スタビライゼーション・プログラムを適用しています。効果が顕著になってきたら（目覚めがすっきりしている、便通に問題がない、入眠がスムーズ）、太陽周期に合わせた安定化プログラムに切り替えていきます。ヒールアドバイザーのナチュラル・サイクル・モジュールは、この点も自動的に調整されます。

同様に、ヒールアドバイザー・ナチュラル・サイクル・モジュールは、毎週火曜日と金曜日に行われるオルガン時計の次の臓器へのそれぞれの変化を決定します。また、臓器の所定時間が通常の睡眠時間内に収まる場合は、このセッションをスキップすることができます。

そして、ナチュラル・サイクルも、自分の自然なサイクルと調和していると感じたら、すぐにトリガーデーに解除してください。この日付は、ヒールアドバイザー・ナチュラル・サイクル・モジュールでも計算されます。

ナチュラル・サイクルのプロトコルは、それぞれのトリガーデーに再び開始することができます。少なくとも年に2回は繰り返しましょう。

いくつかの活性化プログラム

注文番号	プログラム名	経路	技術	使用時間	頻度
1	3AM-5AM	肺	IMF	18分	毎日1回
2	5AM-7AM	大腸	IMF	18分	毎日1回
3	7AM-9AM	胃	IMF	18分	毎日1回
4	9AM-11AM	脾臓/膵臓	IMF	18分	毎日1回
5	11AM-1PM	心臓	IMF	18分	毎日1回
6	1PM-3PM	小腸	IMF	18分	毎日1回
7	3PM-5PM	膀胱	IMF	18分	毎日1回
8	5PM-7PM	腎臓	IMF	18分	毎日1回
9	7PM-9PM	心膜	IMF	18分	毎日1回
10	9PM-11PM	トリプルヒーター	IMF	18分	毎日1回
11	11PM-1AM	胆嚢	IMF	18分	毎日1回
12	1AM-3AM	肝臓	IMF	18分	毎日1回

いくつかの安定化プログラム

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	毎日の安定化	IMF	30分	毎日1回
2	安定化ソーラー	IMF	30分	毎日1回

プログラム名	説明
03:00-05:00 寅	肺の経絡は「気の師」と呼ばれ、全身の生体エネルギーと呼吸の流れをバランスよく整える臓器であることを意味し、午前3時から5時の間に再生されます。
05:00-07:00 卯	大腸の経絡は、日中の老廃物の排泄をサポートすることから「浄水器」と呼ばれています。大腸は肌や関節、粘膜などの健康を調整し、毎朝5時から7時にかけて再生されます。この時間は、マイクロバイオームのリバランスを整え、日中に排出されるか、水分として再吸収される水分を再分配するために非常に重要です。
07:00-09:00 辰	胃の経絡は、摂取した食物との関係から、「大穀倉」とも「穀倉」とも呼ばれています。胃は毎朝7時から9時の間に再生する必要があり、うまく再活性化すれば体温を維持するのに十分な陽のエネルギーが生産されるのです。
09:00-11:00 巳	脾経は「気」または「思考と記憶」に関係し、伝統的に同化と関連し、毎日午前9時から11時の間に再生されます。この時間は、エネルギーが内側から外側へ流れるようにすることが重要で、重い食事は避けます。
11:00-13:00 午	心臓の経絡は、身体の「皇帝精神」、意識と純粋な自己の源と考えられています。道教と仏教が愛する典型的な空虚の状態は、歴史的にストレスや情熱のない空虚な共鳴の心で表現されます。心臓と脳を空っぽにして、消化器官へのエネルギー輸送を促進する機会は、毎日午前11時から午後1時の間です。この脳の短い休息により、心臓の経絡が認知とエネルギー機能のバランスを促進することができます。
13:00-15:00 未	小腸経は、「火」と消化のエネルギーを司る経絡です。小腸の経絡の再生時間は、毎日午後1時から3時の間です。
15:00-17:00 申	膀胱経は背骨に沿って、頭から足先まで最大の気の分布を作り出しています。膀胱経の再生時間は、毎日午後3時から午後5時です。
17:00-19:00 酉	腎臓の経絡は、水がその要素であり、生命と若さの最も重要な要素であることから、「生命の根源」と呼ばれています。腺や組織を構成する流動性の低いエネルギーである「精」と呼ばれる高密度のエネルギーを貯蔵しているのです。午後5時から7時の間は、ジュースや活性水、温かいノンカフェインの飲み物で、腎臓の経絡を落ち着かせることができます。
19:00-21:00 戌	心窩部の経絡は、体内の血管系を通る気の微小循環をサポートします。1日のクロノバイオリズムにより、末梢の気の作用は19時に内臓に向かって伝わり始めるため、密度の高い臓器に内的エネルギーを養うことができます。
21:00-23:00 亥	トリプルヒーターの経絡は、西側から見た新陳代謝に匹敵します。トリプルヒーターの経絡は、午後9時から11時の間に機能を低下させます。一般的には、この2時間の間にあくびをすることが、回復の必要性を示すサインとされています。
23:00-01:00 子	胆経は「一般」と呼ばれ、エネルギーを集中させる器官と考えられています。脳の働き、磁気エネルギー（鉄代謝による）、意志力などに関係します。エネルギー的にバランスのとれた目や反射神経と関係があると考えられています。胆経の再生時間は、午後11時から午前1時の間です。
01:00-03:00 丑	肝経は「生命とエネルギー」を司る臓器で、休憩のためには睡眠が必要です。肝臓は、魏気（防御エネルギー）と血液の両方を受け入れています。いずれも夜中の1時と3時ごろに浄化されます。

2.24. エナジー・サイクル



私たちは、電磁波や汚染、ストレスなど、健康とウェルビーイングに悪影響を及ぼす可能性のあるさまざまな負のエネルギーに常にさらされています。人体を含む自然界のあらゆるものはエネルギーレベルで存在し、自然現象のような周期的なパターンに従っていることを認識しつつ、ポジティブなエネルギーを保護し、育む戦略を立てることが重要です。

ヒーリー・ワールドは、エナジー・サイクル・プログラム・グループを作成することでこのニーズに応えました。増大するエネルギー負荷に対抗する準備ができるように設計された12種類の独自の個別化マイクロカレント周波数 (IMF) プログラムを含んでいます。エネルギーの保存と全ての生命の相互関係を理解することで、環境とのより深い繋がりを育み、私たちに影響を与えるエネルギーに対する認識と理解を高めることができます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	5G	IMF	39分	毎日1回
2	ブースト・アバダンス・エネルギー	IMF	30分	毎日1回
3	セルフオン・エネルギー・バランス	IMF	39分	毎日1回
4	ディフェンス・ネガティブ・エネルギー	IMF	39分	毎日1回
5	アース・レイ・ハーモニー	IMF	30分	毎日1回
6	エネルギー・クレンジング	IMF	30分	毎日1回
7	エネルギー・ディフィシエンシー	IMF	39分	毎日1回
8	エネルギー・オーバーフロー	IMF	39分	毎日1回
9	エネルギー・リバランス	IMF	39分	毎日1回
10	エネルギー・リジェネレーション	IMF	30分	毎日1回
11	レセプション・ポジティブ・エネルギー	IMF	30分	毎日1回
12	スピリチュアル・エネルギー	IMF	30分	毎日1回

プログラム名	説明
5G	生体エネルギーフィールドの調和により、ワイヤレス技術による影響からバランスを保ち、ウェルビーイングをサポートすることを目指します。
ブースト・アバダンス・エネルギー	生体エネルギーフィールドの調和により、豊かさのエネルギーの特性、質、振動に良い影響を与え、繁栄に対する前向きな姿勢を育み、豊かさに対するエネルギー共鳴をサポートします。
セルフオン・エネルギー・バランス	生体エネルギーフィールドのバランスを保つことにより、電子機器から発せられる電磁波の影響を考慮しウェルビーイングをサポートします。
ディフェンス・ネガティブ・エネルギー	後ろ向きでストレスの多い有害なエネルギーの生体エネルギーフィールドを調和し、保護、清浄、ウェルビーイングをサポートします。
アース・レイ・ハーモニー	大地の自然放射線とエネルギーを枯渇させる影響に向けた地質環境要因のエネルギーバランスの生体エネルギーフィールドを調和します。

エネルギー・クレンジング	生体エネルギーフィールドの調和により、エネルギーを浄化し、閉塞や負のエネルギーに向けたエネルギーシステムのバランス、明瞭性、ウェルビーイングをサポートします。
エネルギー・ディフィエーション	生体エネルギーフィールドの調和により、精神および感情のエネルギーの精神的過負荷と感情的疲労のバランスをサポートします。
エネルギー・オーバーフロー	生体エネルギーフィールドの調和により、過剰な精神および感情のエネルギーや、過剰な刺激や内なる不安感のバランスをとることをサポートします。
エネルギー・リバランス	生体エネルギーフィールドの調和により、精神的、感情的、スピリチュアルなエネルギーのバランスと調和をサポートします。
エネルギー・リジェネレーション	肉体的、感情的、または精神的システムをサポートする生体エネルギーフィールドを調和します。
レセプション・ポジティブ・エネルギー	ウェルビーイング、生活の質、スピリチュアルな成長のために、精神的、感情的、スピリチュアルなレベルにおいて、前向きで有益なエネルギー吸収を刺激する生体エネルギーフィールドを調和します。
スピリチュアル・エネルギー	生体エネルギーフィールドの調和により、エネルギーを解放すると同時に個人のスピリチュアルエネルギーのバランスを保ち、神聖なるものとの繋がりを深め、個人の成長とウェルビーイングをサポートします。

2.25. ソウル・サイクル



私たちが母親の子宮の中で最初の心拍を経験した時に、私たちは全てのものに繋がった状態になります。私たちが生まれる時に、私たちは母親から離れるという、生涯で最初の分離を経験します。次に、最初の数か月と数年で、私たちは私たち自身と私たちの周りの全てのものの間の分離を経験します。その後、私たちは体と心の間での分離を経験するでしょう。このようにして、私たちは私たちを取り囲む全てのものから私たち自身を徐々に分離させ、その途中で、憎悪、妬み、怒りで表される様々な障害、恐怖心、心的外傷、信念を蓄積させます。それでも、私たちは無意識のうちに、全てのものに繋がった状態に戻る方法を見つけようとしています。私たちの心の循環は、最終的に完全な円になります！

全ての人間は、自分固有の周波数のスペクトルを持っています。私たちの方にやってくる全ての負の影響は、私たちの周波数のスペクトルに大小の不調和を残します。ソウル・サイクル・プログラムは、これらの負の周波数を再び調和させるように設計されており、また自分の心の中に安らぎを見いだすことを手助けし、恐れを取り除き、全てのものと再び繋がっていると感じ、常に愛されていると感じ、それにより私たちが内部のポテンシャルを十分に開発できるように設計されています。

ソウル・サイクル・プログラム・グループは、タイムウェーバーフリクエンシーのプロフェッショナルユーザー、マルティナ・コンドリッツ氏が自身の実践と長年の経験によって作り上げたものです。専門職団体である「Gesellschaft für Bio-Elektro-Therapie e.V.」(バイオエレクトロセラピー協会)の共同創設者で、タイムウェーバーフリクエンシーの分野のタイムウェーバーアカデミーの講師でもあります。彼女のアプローチは、個人の融和をサポートし、自己と自然との結びつきの感覚を回復させる周波数の使用に関する深い知識に基づきます。

注文番号	プログラム名	技術	使用時間	頻度
1	容認	IMF	51分	毎日1回
2	オーラピュア	IMF	60分	毎日1回
3	パワーリザーブ	IMF	51分	毎日1回
4	平静	IMF	60分	毎日1回
5	幸福	IMF	51分	毎日1回
6	自負心	IMF	60分	毎日1回
7	重荷	IMF	69分	毎日1回
8	自信	IMF	51分	毎日1回
9	エネルギーバランス	IMF	69分	毎日1回
10	感情	IMF	60分	毎日1回
11	インナーバランス	IMF	51分	毎日1回
12	鼓舞	IMF	60分	毎日1回

プログラム名	説明
容認	あるがままの私たちを受け入れる能力のエネルギー的な調和
オーラピュア	エネルギーフィールドを浄化する
パワーリザーブ	生体エネルギーフィールドを刺激する
平静	生体エネルギーフィールドのインナーバランスを刺激する
幸福	生体エネルギーフィールドの前向きな調整
自負心	生体エネルギーフィールドの内部の中心化
重荷	解放のためのエネルギー的バランス
自信	自分自身への内部の接続のエネルギー的刺激
エネルギーバランス	エネルギーの中心のバランスを保つ
感情	感情を処理するためのエネルギー的サポート
インナーバランス	内面の一貫性のエネルギー的刺激
鼓舞	エネルギー的再生を刺激する

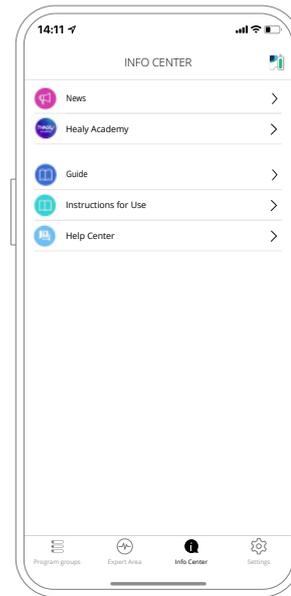
2.26. エキスパート・プログラム

「エキスパート・プログラム」カテゴリーでは、担当のエキスパートユーザーが個別に作成したプログラム用の12のスポットがあります。皆さんがどこにいても、エキスパートユーザーがお使いのヒーリーにプログラムを転送します。ヒールアドバイザー・クラウドは、エキスパートTANを介したヒーリーとエキスパートユーザーのプロフェッショナルシステムとの間のデータ転送を安全に保ちます。

3. 追加のアプリ機能

3.1. 情報センター

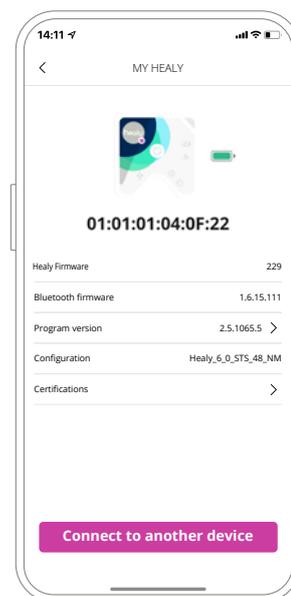
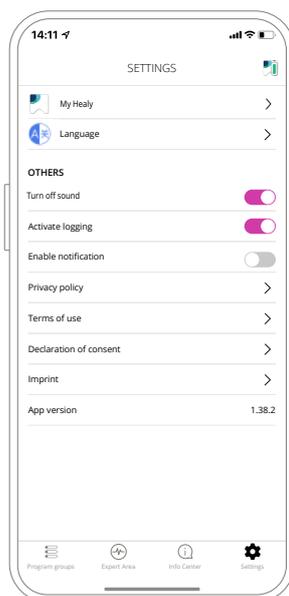
情報センターのメニューに、お使いのヒーリーに関する情報が全て含まれ、追加のサポートオプションもご用意しております。



3.2. 設定

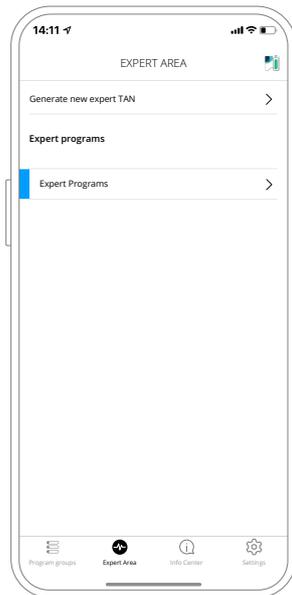
設定メニューで、アプリとヒーリーに関する全ての情報と、アプリ設定のカスタマイズをご確認いただけます。

「ヒーリー管理」をクリックすると、端末のファームウェアアップデート、プログラム設定の更新、他の端末との接続が行えます。



3.3. エキスパートエリア

エキスパートエリアでは、ヒールアドバイザー・クラウドでアプリに独自のTANを作成して、エキスパートユーザーとの共有が可能になります。エキスパートTANでは、エキスパートが自身のプロフェッショナルシステムからエキスパートプログラムページにプログラムを個別に転送したり、すでに転送されたプログラムを削除することができます。



4. ヒーリーの電流レベルを変更する

私たちは、電気に敏感な人のニーズを満たすためにこの機能を作成しました。それは、統計的に全ての人の約4分の1は刺激の適用に敏感であると言われているためです。

ヒーleadバイザー・アプリで、ヒーリーIMFプログラムの最大アンペア数を自分のニーズに合わせて調整できるようになります。マイクロカレントの適用に敏感でない場合は、「High Current (高電流)」を選択して、ヒーリー・プログラムの最大アンペア数を増加させて、1000 Hz以下の周波数の電流をより快適に感じることができます

Apple App StoreまたはGoogle Play Storeでヒーleadバイザー・アプリをダウンロードするだけで、ヒーリー・ショップのログデータにログインできます。次に右側のボタンの「Settings (設定)」に進み、メニュー「Healy Configuration (ヒーリー設定)」を入力します。次のステップで、ヒーリーの電流レベルを切り替えることができます。

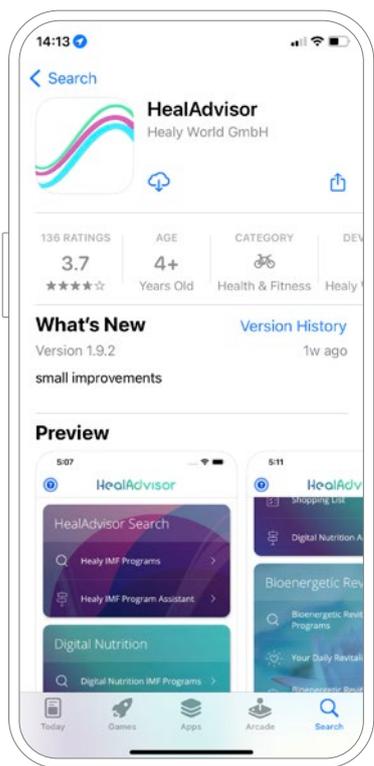


図5.1: Apple App Storeのダウンロード

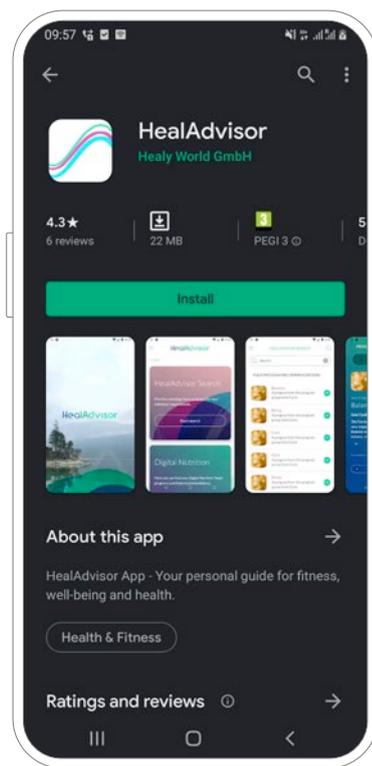


図5.2: Google Play Storeのダウンロード

5. ヒーリー・コイル

ヒーリー・コイルは、ヒーリーの追加コンポーネントです。このページの下に例があります。これはヒーリー取り付けられ、電気ケーブルなしでワイヤレスで動作します。ヒーリーIMFプログラムの電流は、ヒーリー・コイルを通して流れ、お互いに打ち消し合う反対の力線を持つ2つの磁場を生成し、それが変化しない場合でも電磁ポテンシャルの影響を受けません。これはアハラノフ-ボーム効果と呼ばれます。

このようにして、量子ポテンシャル周波数 (以下、QPF¹⁾) が生成されます。これらのQPFを用いて、ピュアな周波数が深い層の生体エネルギーフィールドに転送されます。

従って、QPFは物理的なエネルギーを伝送することなく、純粋な情報を振動させることで、生物有機体と共鳴することができます。

生体エネルギーフィールドを調和させるために、ヒーリー・コイルは30~100%の強度でIMFプログラムを使用するように設計されています。

1) 量子ポテンシャル周波数 (QPF) は、生体エネルギーフィールドの調和を通してウェルビーイングをサポートするように設計されています。ランダム化比較実験の参加者グループで、非盲検の前後調査を実施しました。これらの調査は、応用後の参加者のウェルビーイングが高くなったことを示しています。当社はこれを生体エネルギーフィールドの調和によるものと考え、生命のエネルギーの流れを伝統的に気やプラーナと呼びます。これは独立した研究では確認されていません。





Frequencies for Your Life

出版：

ヒーリー・ワールド・ジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6 日本橋大栄ビル7階